

しがのふるさと応援隊事業

都市部の高校生・大学生等若年層から働き盛りの中老年層を対象に、農山村地域に一定期間滞在しながら地域住民との交流や農作業活動等の農山村体験を通して関係人口の創出や二拠点居住、移住・定住を図ることで、北部の振興につなげます。

事業のイメージ

農山村版ワーキングホリデー

高校生・
大学生等

- ・約1週間農家民宿等に滞在
- ・農業体験、地域の宝探し、住民ワークショップ、地域活動への参加等



地域活動体験



農家民宿活用



息の長い関係



農林業サポーター

関係人口創出



結婚を機に
移住

農山村体験



農山村デュアルライフプログラム

都市部の
働き盛り世代

- ・数週間～1か月空き家等に滞在
- ・半農半Xの挑戦、テレワーク活用、地域活動への参加等



テレワーク活用



半農半X



ジビエ体験

二拠点居住、
移住・定住



週末移住



移住・定住

令和5年度の農山村版ワーキングホリデーの様子

農山村版ワーキングホリデーでは、学生が、農山村地域の魅力的な資源＝地域の「宝」を整理し、その活用方法を考えます。

また、学生個人のSNSで地域の魅力を情報発信します。



コンバインでの稲刈り体験（長浜市）



ジビエ農の設置（高島市）



新割り体験（米原市）